

## 5. 条件法 ① 活用形（直説法未来とともに）

※ 条件法の活用形は、直説法未来のそれと極めて近い関係にあることから、まず **未来の活用形** を覚えるのが得策。

変化語尾	CANTARE	FINIRE	ESSERE
-rò	canterò	finirò	sarò
-rai	canterai	finirai	sarai
-rà	canterà	finirà	sarà
-remo	canteremo	finiremo	saremo
-rete	canterete	finirete	sarete
-ranno	canteranno	finiranno	saranno

- イタリア語では **未来のことも現在形で** 言い表すことが多い。
- 未来形は、「たぶん～だろう」といった意味あいを付加することになる。
- また、命令法（二人称）として機能する場合があることも知っておく方がよい。